

秋を楽しもう♪

対象児:5歳児 かえで組, 作成者:山川大地, 作成日:2020/11/27

○保育のねらい:身近な秋の自然に触れ、自然の変化に興味や関心を持ち、遊びに取り入れようとする。



○振り返り

秋も深まりつつある今日、寒さにも負けず体を動かして遊んでいます！！

1学期からいろいろな自然物に触れる機会がたくさんできた子ども達。最近では、秋風で遊んだり葉っぱや持ち寄った材料を使って制作をして遊びました。そういった活動の時間や環境が身近にあったことで朝の戸外遊びの際、去年よりも子ども達と一緒に自然物に目を向ける瞬間が増えたように感じます。ふと登園するバスを見かけ「バスに乗る」「あ！！ダメだ！！切符が無い」とつぶやくと、赤く色づいた落ち葉を見つけ「これ切符にしよ」「私往復乗るから2枚」とバスごっこが始まりました。そこに自然と年少児も仲間に入り、優しく受け入れ「これで乗れますよー」と無事乗車できました。

また、いつも遊んでいるおもちゃに、「これ前に進みにくいー」とみんなで笑いながら心身共に大きくなったことも感じた秋の朝でした。(健康な心と体、自立心、協同性、道徳性の芽生え、思考力の芽生え、自然との関わり、数量・図形への関心・感覚、言葉による伝え合い、豊かな感性と表現)